



宮坂なお 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

京葉線 りんかい線

相互直通運転の実現を

浦安市から自民党千葉県連初の女性
県会議員の一人として名乗りをあげた
宮坂奈緒県議は9月定例県議会で登壇し、初めての一般質問を行いました。宮坂県議は「京葉線とりんかい線の相互直通運転が実現すれば、首都圏全体の発展に寄与する」として、県の取り組みを質問、また、民泊について、県当局の認識を聞いたうえで、住宅宿泊に起因する生活環境の悪化をきたさないよう県当局に要望しました。宮坂県議の質問と県執行部の答弁を特集します。

宮坂議員 京葉線とりんかい線は現在、新木場駅で接続しているが、乗り換えるには一度改札を出なければならぬ。
2つの路線は線路としてはつながっており、物理的には乗り入れが可能だが、実現には運賃収受を巡る問題が大きいと認識している。

しかしながら、相互直通運転が実現すれば、改札を出て乗り継ぐよりも所要時間が1〜7分程度短縮でき、良くなることで、効果は広範囲に及ぶ。
国土交通省交通政策審議会の答申においても、京葉線とりんかい線の相互直通運転を国際競争力の強化に資するプロジェクトと位置づけているように、相互直通運転は、千葉県だけでなく、首都圏全体の発展に寄与するものであり、実現に向けて取り組んでいかなければならない重要な施策だと考えている。

そこだろうかすが、京葉線とりんかい線の相互直通運転を実施する上での課題は何か。また、現在、県ではどのように取り組んでいるのか。

9月定例県議会一般質問



9月定例県議会で登壇し、一般質問を行う宮坂奈緒県議

宮坂議員 相互直通のアクセスの向上、京葉線の利用者がりんかい線を経て新たに20路線と直接乗り換えられるようになる利便性向上、沿線の商業施設の売上高の経済活性化等のメリットが考えられ、私も期待を寄せている。更に、都心西部や神奈川県、埼玉県から千葉方面への利便性についても、東京デイズ二ーリゾートや幕張メッセ、さらには房総方面へのアクセスが格段に

宮坂議員 相互直通の施設整備についてはいかがでしょうか。県有建物長寿命化計画に基づいた現状の整備状況はどうか。
教育長 平成29年度に策定された「県有建物長寿命化計画」の中で県立高等学校については、令和4年度までに着手を目指す1期に20校、その後5年間で着手を目指すII期に25校が指定されており、それぞれ大規模改修を予定しております。

宮坂議員 県として実現するべきものとの見解なので、関係する都県と認識を共有していただき、引き続き実現に向けて取り組むことをお願いする。
宮坂議員 県として実現するべきものとの見解なので、関係する都県と認識を共有していただき、引き続き実現に向けて取り組むことをお願いする。

首都圏発展に寄与

総合企画部長 相互直通運転については、乗車経路が把握できず正しい運賃が収受できないことや、京葉線の朝のラッシュ時の線路容量がほぼ限界であり、これ以上増便するためには、複雑な線化等の大規模投資が必要となるなどの課題があります。

一体的発展にも資することから、県としては実現すべきと考えています。
このため、県は、沿線市等と協力し、鉄道事業者に対して相互直通運転の実施に向けた要望活動を行うとともに、国に対しては、鉄道事業者間の協議の加速化や乗車経路の判別技術の開発、複雑な線化等の輸送力増強の検討を要望しているところです。

県立45校を大規模改修

整備を進めてまいります。
なお、II期以降に位置付けられた学校については、大規模改修までに期間があることから、雨漏りなどの建物の状況に応じ、長寿命化対策事業の中で、屋上防水等の応急的な工事を実施してまいります。

宮坂なおプロフィール

経歴

- 昭和53年 東京都中央区に生まれる
- 平成11年 川村学園短期大学生活情報学部卒業
- 平成11年 森田健作衆議院議員秘書
- 平成15年 財務省主計局入省
- 平成17年 東京国税局入局
- 平成19年 浦安市議会議員初当選(3期12年)
- 平成27年 自由民主党浦安支部女性局長
- 平成29年 自由民主党千葉支部連合会女性局長
- 平成31年 千葉県議会議員当選

現職

- 県議会 健康福祉常任委員会委員

県政や浦安市のまちづくりについて、気軽にご相談ください

宮坂なお 事務所 TEL 047-355-7300 FAX 047-355-7303

〒279-0042 浦安市東野1-23-12 パンドル・イースト116

民泊

近隣住環境との バランスが重要



議場の自席で県の施策に要望をする宮坂県議

に関する協定を締結し、違法民泊の排除に努めているところです。

宮坂議員 住宅宿泊に起因する生活環境の悪化を招くことのないよう、浦安市の実情を踏まえつつ、法第18条の規定により、千葉県として住宅宿泊事業の実施を制限する区域を定めるなどの、必要な措置を早急に講じていただくことと、事業者に対しての徹底した指導を行うよう要望する。

ふるさとチョイス災害支援 全国から寄付3395件 9月30日現在

宮坂議員 復興を支援するふるさと納税で現在支援いただいている件数・金額はどのような状況か。防災危機管理部長 県では、株式会社トラストバンクとの協定に基づき、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス災害支援」において、9月12日に寄附金受入れサイトを開設いたしました。

宮坂議員 視覚障害者用音響機能付き信号機の設置の考え方はどうか。警察本部長 視覚障害者用音響機能付き信号機は、視覚障害者の方の安全確保や利便性の向上に資するものであることから、県警ではいわゆる交通バリアフリー法に基づいて市町村が作成するバリアフリー基本構想のほか、視覚障害者の方や障害者団体からの要望等を踏まえ、視覚障害者の方の利用の多い経路等を重点に既存の信号機への視覚障害者用付加装置の整備を進めており、平成30年度末までに578カ所を整備しております。

制限区域の設定急げ

宮坂議員 訪日外国人観光客の増加に伴う、宿泊施設の不足という観点、そして空き家を民泊施設にリノベーションするなど宿泊施設として活用することは、観光収入の一助となりえる地域活性化や、経済効果、地方創生を考える上では有効だと考えている。

一方、近隣住民との生活環境との調和や住環境とのバランス確保が重要であり、地域ごとの実情に沿って方針を考えていく必要

保健医療担当部長 民泊制度の適切な運用には、あらかじめ事業者が県に届出を行ったうえで、宿泊者の衛生と安全の確保に加え、地域環境への配慮などの責務を着実に履行することが求められております。

そのため、県では千葉県警察、千葉県旅行業協会と

浦安市の海岸護岸 来年度までに長寿命化計画

宮坂議員 浦安市域における河川海岸の高潮対策についてうかがう。浦安海岸における護岸の老朽化対策について状況はどうか。

1期及び第2期埋立事業により整備されたもので、入船地区は昭和40年代に、日出地区から千鳥地区については、昭和49年から53年にかけて整備されています。

40年以上が経過し、経年劣化が見られることから、今後計画的に対策を進めるため、長寿命化計画を策定することとしています。

宮坂議員 旧江戸川堤防の整備、着々と

宮坂議員 復興を支援するふるさと納税で現在支援いただいている件数・金額はどのような状況か。

宮坂議員 視覚障害者用音響機能付き信号機の設置の考え方はどうか。

視覚障害者用信号機、県内に578カ所

同装置については、誘導のため一定音量の音が鳴るものであるため、周辺住民の方々の御理解が不可欠となりますが、引き続き、市町村や視覚障害者団体等と連携し地域住民の御理解もいただきながら、必要な箇所への同装置の整備に努めてまいります。